2. 第10期活動について

第10期の活動テーマ及び活動方針
a. 「NEXTラボ」のトライアル実施
b. 地域でつながる場の設定
c. 「農」の魅力の発信
d. 企業PJ・教育機関
e. その他の取り組み

３つの活動方針

１．　「NEXTラボ」のトライアル実施

- メンバーのニーズに合った学びやネットワークの構築の場となる「NEXTラボ」を創設
- テーマ毎に、“サポーター企業”や農業経験豊かな先輩女子メンバー等から、最新の技術や経験談等を学べる場として設置
- 10周年となる来年秋から本格実施することとし、10期はトライアル実施

２．　地域でつながる場の設定

- 農政局と連携して、地域（県・ブロック）段階でメンバーが交流できる場を設定
- ４Hクラブ、農業大学校、指導農業士等地域の他団体との交流も企画

３．　「農」の魅力の発信

- 就農相談会における農業女子による相談対応や農業女子PJのPR
- 食に関心のある都会の女性や高校生等への「農」の魅力の発信

事務局・地方農政局が連携して取組を推進

a. 第10期活動成果　~「NEXTラボ」のトライアル実施~

農業女子PJ

- 2023年6月より「NEXTラボ」のトライアルがスタート、2024年2月まで全7回で実施予定
- 初年度は農業の基礎的な知識をテーマとしたプログラムを実施

「NEXTラボ」実施内容

農業女子プロジェクトメンバーの学びと交流の場として、企業等によるセミナーとメンバー同士の意見交換会の2部構成で実施しました。

■継続参加型（Aタイプ）
登録者数53名
■都度参加型（Bタイプ）を合わせた
延べ申込者数216名
（2023年10月時点）

実施した感想・課題~アンケートより~

【セミナーについて】
■評価された点
・普段は接点のない企業の担当者、先輩農家、農水省担当者から話を聞けて勉強になった
・農業技術や機械操作、メンテナンス等がわかった
■改善点
・初心者向けでも農業者相手に「それは簡単すぎ」と思った。
・後日、観ることができると良いなと思いました。
【意見交換会】
・人数が多いと話づらい方もいるとは思いますのでグループ分けなどした方が参加しやすい

「NEXTラボ」2023年度プログラム

日程	セミナー担当	テーマ	交流会
6/29（木）	農林水産省	みどりの食料システム戦略、スマート農業、輸出等について、農林水産省の若手職員と意見交換	農水省担当者との意見交換
7/12（水）	（株）丸山製作所	噴霧機・刈払機の安全な取扱い	フリートーク
7/28（金）	井関農機（株）	トラクタ・耕うん機の基本メンテナンス（作業前・後の点検項目）	農業委員のお仕事（石井真帆美さん/群馬県）
9/1（金）	（株）三越伊勢丹	最新の売り場動向について	ふるさと納税（石橋正枝さん/千葉県）
9/22（金）	（一財）日本品質保証機構	GAPとわたし~初級編~：日々の作業と国際水準GAP	GAPについて（佐藤ゆきえさん/福島県、大吉枝美さん/鹿児島県）
10/6（金）	日本農薬（株）	農薬を使った作物の安全性について	グループにわかれての交流会
2月予定	井関農機（株）	作業機の装着規格等、装着方法、必要資格・装備について	

b．第10期活動成果　～地域でつながる場の設定～

農業女子PJ

◆ 各地の農政局や県拠点が協力し、メンバーが交流できる場を設定

九州農政局　★事例発表

9月27日オンライン開催
農業女子会～ランチしながらスキルアップ＆トーク～

グループ作りの参考に、九州の地域グループや全国展開のグループの事例を紹介しました。

■第1部：スキルアップ
[CASE１]
かごしま農業女子プロジェクト
会長の迫智子さんからグループの取組を紹介

かごしま農業女子プロジェクト発表

[CASE２]
アグリバトンプロジェクト
横田祥さんから絵本の読み聞かせを通じた食育活動への取組を紹介

アグリバトンプロジェクト発表

■第2部グループトーク
グループにわかれて意見交換会を実施

農業女子会～ランチしながらスキルアップ＆トーク～

近畿農政局（兵庫県拠点）

女性農業者グループ「ひょうごアグリプリンセスの会」とともに、「食」と「農」の魅力発信に向けた取組を実施しました。

■兵庫農業女子会（8月9日）
■食と農の次世代に向けた食育活動＆意見交換会
（10月27日関西学院大学・11月17日神戸大学）

北陸農政局

「青年農業者・女性農業者との意見交換会」

○開催日：11月7日（火）
○基調講演：
北陸で活躍している農業経営者の新谷梨恵子さん
（令和５年度農林水産祭　内閣総理大臣賞　受賞者）
○意見交換会：
青年農業者（４Hクラブ員）・女性農業者と「これからの北陸農業を盛り上げるために」をテーマに意見交換

b．第10期活動成果　～地域でつながる場の設定～

◆ 農業女子メンバー・地域グループ、企業、はぐくみ校等が複数コラボレーションすることで新たな活動に発展

羽田未来総合研究所×かごしま農業女子プロジェクト×やまがた農業女子ネットワークあぐっと

地域グループによる「和蔵場～Wakuraba～」（羽田空港第2ターミナルビル1階　食の情報発信カフェ ）の活用

3月に地域版グループのかごしま女子が出店、その後、やまがた農業女子グループあぐっとを紹介し出店が決定、今後も地域版のグループを中心にリレー形式でつなぐ予定です。

《これまでの出店》

◆かごしま農業女子プロジェクト
2022年12月から計5回出店

◆やまがた農業女子ネットワーク
2023年6かつから計3回出店

「和蔵場～Wakuraba～」
『食を通じて日本各地の魅力を伝える』ことをコンセプトとした情報発信型カフェで、サポーターズ企業の株式会社羽田未来総合研究所が運営

東京農業大学×農業女子×瀧定名古屋

「“野菜の色”であなたの（町の）ブランドを作ろう！プロジェクト」

農作物の端材から天然染料を抽出し、染色したファッションアイテムを開発するプロジェクト。東京農業大学、農業女子PJメンバー、名古屋市にある繊維専門商社（瀧定名古屋株式会社）が参加しました。

2023年4月から3回のオンラインミーティングを実施、9月20日に現地研修会を開催しました。

PJメンバー山原裕美さんのさくらベリーズガーデン（三重県）にて開催

「SDGs将来世代創造フォーラム2023」
農業女子PJメンバーの杉山尚美さんと東海農政局がブース出展し、取組を紹介（8月23日）

b．第10期活動成果　～地域でつながる場の設定～

農業女子PJ

◆ 企業等の協力により、地域や女性グループの活動をさらに活性化

Happy Farmingいいっちゃない福岡（はぴふぁむ）

第5回総会＆ウェザーマップセミナー

3年振りの実開催での総会を実施、メンバー間の情報共有、コミュニケーション促進のため、それぞれが持ち寄った生産品・加工品を展示し、商品の紹介及び近況報告を行いました。
午後からは、ウェザーマップのお天気キャスターによるセミナーを開催しました。

総会・セミナーの様子（会場：福岡県拠点）

メンバーの生産品を展示

井関農機株式会社 農業機械取扱セミナー

井関農機（株）の協力により、あきたアグリヴィーナスネットワーク会員や秋田県内の女性農業者を対象に、農業機械の基本的な知識や操作方法、メンテナンスについてのセミナーを実施しました。

11月10日開催
午前：農林業研修センター（セミナー）
午後：有限会社北浦郷（現地研修）

（参考）roughly

roughly

全国農業女子交流会＆秋葉原ダイビルマルシェ開催しました。

C. 第10期活動成果　~「農」の魅力の発信~

農業女子PJ

- G7宮崎農業大臣会合への出展や「農業女子アワード2022」の開催により、広く女性農業者の活動を発信
- 「新農業人フェア」における女性農業者相談ブースの設置

G7宮崎農業大臣会合

宮崎、鹿児島の女子メンバーによるマルシェを再現し、女性農業者の活動について情報発信を行いました。

開催日時：4月21日（金）～4月23日（日）
開催場所：シーガイアコンベンションセンター（宮崎県宮崎市）

出展ブースの様子

■協力いただいた参画企業・はぐくみ校
・ダイハツ工業（マルシェ用軽トラック）
・モンベル（PJメンバー着用ウェア）
・シャープ（試食提供用スープジャー）
・南九州大学（学生ボランティア）

カナダの農業大臣をはじめ、多くの方がブースを訪問、メンバーと交流しました

「農業女子アワード2022」開催

今後の食・農・くらしの活性化に向けた女性農業者及び若者のビジネスアイデアや、年齢、性別などに関わらず個性を活かした農業経営を行っている家族・法人を募集、農業女子メンバーを中心に多くの方からの応募がありました。

- **ベストウーマン賞**
  ★辻朋子氏/兵庫県
- **ベストグループ賞**
  TUMMY株式会社/東京都
- **ベストユース賞**
  伊藤佑真氏/京都府
- **ベストファミリー賞**
  ★柴崎農園/群馬県
- **ベストカンパニー賞**
  ★株式会社ドロップ

2月14日最終審査及び最優秀賞発表

★印：PJメンバー

「新・農業人フェア」 女性農業者相談ブース設置

職業の選択肢に農業を加えることを目的として、新規就農者向けのイベント「新・農業人フェア」に女性相談員のブースを出展しました。PJメンバーの齋藤絢子さん（千葉県）、細谷啓子さん（千葉県）が相談員として協力いただきました。

会場：池袋サンシャインシティ
日程：7月15日、9月30日

C. 第10期活動成果　~「農」の魅力の発信~

農業女子PJ

◆ 若者への「農」の魅力を伝える「はぐくみ校」の活動

東京家政大学　★事例発表

ワークライフバランスin農業女子

学生に将来の職業としての農業を考えるきっかけを作ることを目的として、メンバーの須賀恵美さん（埼玉県）が、農業との関わり方について講演を行いました。後半のワークショップでは、農業の様々な可能性を学ぶため、グループにわかれて農業イベントの企画アイデアを出し合い、発表しました。

PJメンバー須賀恵美さんの講演

農業イベントの企画アイデア発表

山形大学

山形大学農学部、やまがた農業女子ネットワークあぐっと、全国農協観光協会との意見交換会開催

６月19日（月）、山形大学農学部鶴岡キャンパス（山形県鶴岡市）にて、農業女子プロジェクト　チーム“はぐくみ”の活動の一環により、山形大学農学部アグリサイエンスコースの学生60名と農業女子プロジェクトによる意見交換会を開催しました。

産業能率大学

学生による収穫体験のインスタグラム発信

学生がPJメンバーの農場を訪問、収穫等の体験とメンバーへのインタビューを行いインスタグラムで発信しています。

【これまでの取材先】

・川名　桂さん/東京都

・菱山まりこさん/東京都（掲載準備中）

（参考）　日本工学院専門学校ミュージックカレッジ

北海道での農業体験研修の事前学習（都内、富良野）を農業女子プロジェクトがお手伝いしました。
普段、農業と接しない学生へ農業の大切さを伝えました。

出発前にもセミナーを実施（蒲田校、八王子校）

メンバーの西尾菜緒さん（北海道）の講演（9月3日富良野）

C. 第10期活動成果　~「農」の魅力の発信~

農業女子PJ

◆「NIPPON FOOD SHIFT FES.東京2023」や体験イベントを通じて、「農」の魅力を発信

食から日本を考える「NIPPON FOOD SHIFT FES.東京2023」

9月23日（土）・24日（日）に丸の内で開催、全国から７名の女子メンバーがマルシェに参加しました。

出店メンバー

相澤悦子 さん（長野県）、石橋正枝 さん（千葉県）
かわじみきさん（山梨県）、小林由紀子さん（富山県）
下島幸恵さん（長野県）、彦坂由美さん（愛知県）
AGRI　BATON　PROJECTメンバー
横田祥さん(茨城県）・折笠ルミ子さん（福島県）・田中久美子さん（茨城県）

NIPPON FOOD SHIFT FES.東京2023@丸の内

全国農協観光 体験イベントの開催

農業女子と都市在住の方々との交流を目指し、「農業女子つ・な・ぐプロジェクト」の２つのイベントを通じて、都市在住の子ども達へ農業の魅力を伝えました。

■「職業体験EXPO」（渋谷区）への出展（7月29日）
■農業体験（テーマ：夏の自由研究）の開催（8月25日）

「職業体験EXPO」（渋谷区）の様子

實川さんの農園での収穫体験

髙橋美千子さん（神奈川県）、實川真由美さん（千葉県）に協力いただきました。

d. 第10期活動成果　~参画企業のPJ活動~

◆ 参画企業やサポーターズによる企業プロジェクトの実施

三越銀座店　GINZAステージ出店　★事例発表

農業女子プロジェクト10周年と連動し、PJメンバーの出店とメンバーの食材を使ったお弁当、糠づけ、おにぎりパン等のコラボ商品を販売しました。三越銀座店では初めての開催となりました。

出店メンバー（日替わり）

三須美智子さん（千葉県）、石橋正枝さん（千葉県）、垣淵浩子さん（和歌山県）、高井綾子さん（徳島県）、實川真由美さん（千葉県）、若松由美恵さん（鹿児島県）、高村瑞穂さん（青森県）

青山からす亭/農業女子コラボ弁当
田端香寿恵さん（大分県）、くわの由美さん（福岡）、下川麻紀さん（奈良県）、片山京子さん（山梨県）
菜香や/糠づけ
片山京子さん（山梨県）、長真弓さん（福岡県）
ベーカリーズキッチンOhana/おにぎりパンほか
辻朋子さん（兵庫県）、山本智美さん（広島県）

農業女子コラボ弁当

初日の出店の様子

メンバーとのコラボによる限定商品

施設園芸.com(サポーターズ)

2022年9月より、農業女子PJと施設園芸.com会員を対象にオンラインセミナーを開催しました。
施設園芸に特化した内容で、企業や専門家を講師にこれまでに10回ほど実施しました。

・燃油高騰対策セミナー
・肥料低減に役立つセミナー
・春の土づくりセミナー
・暑さ対策セミナー　等

9月にはメンバーの栗本めぐみさん（静岡県）の記事も掲載

味の素ヘルシーサプライ×おしゃれ農女

愛知県豊橋市のグループ「おしゃれ農女」と一緒に、アミノ酸・核酸を使った「バイオスティミュラント」の勉強会をオンラインで開催しました。